

◆「神奈備の里 三輪の活性化に向けて」◆

—「まちなか活性化部会」企画始動!—

令和の御代を迎え、住みよい三輪のまちづくりに向けて取り組みを始めました。前号でお報せしましたように、「大神神社参道周辺地区まちづくり協議会」は「まちなか活性化部会」を設け、部会の各委員会で、まちなかの活性化に取り組んでいます。

「まちなか ストリート・ギャラリー委員会」は、三輪の伝統的町家は、「つし二階」、奥行き一間の「庇」・「連子格子」をもつ家屋が特徴ですので、駅前通り・東柳町く上市の古民家の軒下、連子格子に、写真や絵画・書・生け花などを展示し、「まちなか」を「ストリート・ギャラリー」として展開したいと思っています。

「三輪校区子育て・児童・福祉支援協働推進委員会」は、子ども会や老人会などすでにある組織との協働推進を働き掛ける委員会です。その取り組みの第一弾として、わが国最古の市「海柘榴市」を復活させ、三輪校区住民の楽しみ、交流の場を目指して、5月19日(日)に、現代風の市場・マルシェ、「第一回 三輪まちなか つば市」を開催します。ぜひお越しください。



第 9 号  
令和元年 5月発行

開催に先だつて、3月17日(日)に、「プレマルシェ」を開きました。

◆「プレマルシェ」「はじマルシェ」

三輪を訪れる人や住む人みんなが良い街にしたいという想いから、プレマルシェ「ここからはじマルシェ」を、3月17日(日)に開催しました。手作り雑貨・アクセサリー・クッキー販売、耳つぼジュエリー、メイクアドバイスなど、お越しの家族連れやご年配の皆さん、ほっこりした雰囲気の中で、普段知らない人同士が、コーヒーを飲みながら話したりブースを見て回ったりと、ふれあいやつながりの楽しい時間を過ごしていただきました。

(山口美佐)



「みわ食堂委員会」は、高齢者の方も対象に、各地にみられる「子ども食堂」でなく、「みわ食堂」として、秋ごろを目途に企画を進めています。

子どもは無料です。

駅前周辺を「おかげ横丁」化して、まちなかが活性化するように、仮称「海柘榴市横丁推進委員会」の設立を検討しています。

◆「まちなかストリート・ギャラリー」  
展示写真ご提供お願い◆

「まちなかストリート・ギャラリー」の第一回展示企画として、9月に、「三輪のまち 今昔 写真展」を予定しています。

「三輪のまち・三輪山・山の辺の道」を被写体とした想い出写真、現在の写真をご提供いただける方は、[h-shimao@ogu.ac.jp](mailto:h-shimao@ogu.ac.jp) (島岡) までご連絡ください。

◆「空き家調査・空き家減少」◆

昨年12月に三輪小学校区内の空き家調査を実施しました。

三輪区においては、平成27年度の調査では、空き家軒数は37軒、平成30年度の調査では、33軒でした。管理されていない空き家軒数は、前回平成27年度調査の時は、25軒、今回は13軒と減少しています。

これからのまちづくりにおいて、「空き家対策」は、まちなかの住環境の改善や地域活性化をはじめ、防犯、防災面からも空き家対策を考えていく必要があります。

◆大神神社 仮称「直会殿・能楽堂」

上棟祭斎行される◆

大神神社で建設が進められている仮称「直会殿・能楽堂」の上棟祭が去る2月27日（水）、約350名の氏子・崇敬者はじめ関係各位の参列のもと執り行なわれました。

この日は祝詞奏上の後、棟木を引き上げる所作を参列者全員で奉仕する「曳綱（ひきづな）の儀」、棟木を打ち付ける「槌打（つちうち）の儀」、「散餅散銭（さんぺいさんせん）の儀」が行われ、この建物の末永い安泰、工事の安全が祈念されました。



上棟祭

新館は鉄筋二階建て、延べ床面積約4900平方メートルです。

発掘調査の結果の宗教性の高い旧「鏡池」跡地で、現JR三輪駅の東側の場所に平成29年7月から建設に入り、本年、11月中旬に竣工予定です。

建物南側部分に、大阪市の崇敬者から奉納された能舞台を所謂「入れ子式」で取り込みます。その内正面の鏡板は、故前田青邨（まえだせいそん）画伯の「松」の絵が配されます。収容人員は約350名です。



【曳綱（ひきづな）の儀】

参列された松井正剛桜井市長は、「芸能発祥の地とも言われる桜井の地に能楽堂が建設され、文化教養の拠点としても、町おこしの一環として一役買っていたいただきたい」と期待を表されました。

（大神神社広報課長 山田浩）

◆JR三輪駅公衆トイレ完成◆

JR三輪駅前トイレが完成し、「神奈備の里」三輪のまちの玄関口にふさわしい木造トイレに生まれ変わりました。

市の「大神神社参道周辺地区まちづくり基本計画」事業の一部として建て替えされました。



新築トイレ外観

男女別・多目的トイレ（身障者用トイレ）・ベンチを併設した、来訪者や地域の人々に快適に利用いただける最新設備を備えたトイレです。

増田利江さん、松出英子さんが、日々清掃奉仕をされています。

お時間のある方は、ご協力をお願い致します。



男子トイレ内・多目的トイレ・ベンチ



## ◆「優秀賞」受賞◆

—自治会ニュースコンクール2018—

東日本大震災で、安否確認など地域内の情報の伝達や共有手段として、避難所に掲示された紙媒体の情報が威力を発揮したことを教訓に、河合町は、紙による情報の伝達を再評価し、2011年度から生駒市、北葛城郡の2郡を対象に、紙面づくり工夫を凝らしているコミュニティ新聞などの表彰を始められました。

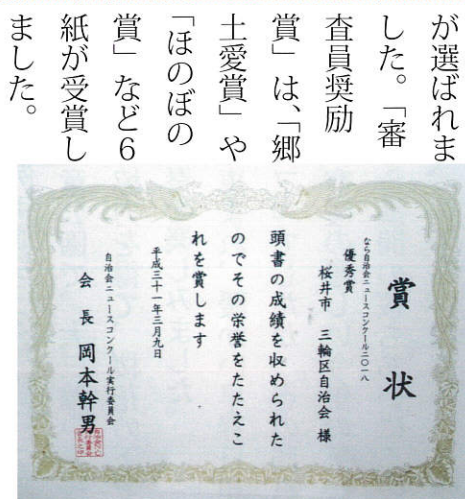
その後、2014年度から全県に対象地域を広げ、毎日新聞社奈良支局の後援なども得て、全県コンクールとなり、多くの応募が寄せられ、「最優秀賞」・「毎日新聞社賞」・「優秀賞」・「審査員奨励賞」を授与されるようになりました。

今回の応募は、8市6町の28自治会・大字・自治連合会から応募があり、各賞の選考がなされ、3月9日(土)に表彰式が行われました。

「馬酔木」は、「自治会ニュースコンクール2016」の審査委員特別

賞「郷土愛賞」の受賞に続いて、「自治会ニュースコンクール2018」で、「最優秀賞」、「毎日新聞社賞」に次ぐ賞を受賞しました。

「最優秀賞」には「泉台ニュース」(河合町)、「毎日新聞社賞」には「西真美だより」(香芝市)、「優秀賞」には、「馬酔木」の他、「香芝旭ヶ丘」(香芝市)、「富雄だより」(奈良市)が選ばれました。「審査員奨励賞」は、「郷土愛賞」や「ほのぼの賞」など6紙が受賞しました。



審査委員長・津野恭誉氏(元毎日新聞社論説委員)から、「馬酔木」は、「派手さを求めない落ち着いたつくり。レイアウトも記事内容も洗練されている。何よりも文章がうまく、読ませる。歴史モノもイベントレポートも自治会のニュースも、分かりやすい文章で、すうーと頭に入っ

てくる。歴史に興味がある人、イベントに興味がある人など、自治会活動に関心を持ってもらうための多彩な切り口が盛り込まれている。最終面の定位置に行事予定の一覧。紙面全体に郷土愛が漂っている。」

とのご好意溢れる講評を得ました。増田三輪区長が日頃から念願されています「住みよい三輪区のまちづくり」に、区民への情報伝達、共有の手段として、「馬酔木」が今後ますますその役割を果たせるように、区民のお声や情報をお伝えし、区民の皆様のコミュニケーション新聞を目指して、紙面づくりの工夫に努めてまいります。

今号から紙面を2頁増やして、文字を大きくするなど、読みやすくなりました。今後も、より良い紙面づくりにご協力をよろしくお願い致します。区民の皆様にお知らせすべき情報や写真などがありましたら、「馬酔木」に掲載させていただきますので、Eメールで、[h-shimao@ogu.ac.jp]

授賞式



授賞式

島岡(編集担当)までお寄せください。

## ◆大神神社前公衆トイレの建替え◆

大神神社まちづくり基本計画に則り、二の鳥居前の公衆トイレが建替えられる予定です。

「参道整備検討会議」での「道路の中央に設置すべきではない。」

からだの不自由な方が利用する駐車場から近い場所にするべき」等のご議論を得て、県道南側の現大神神社駐車場に移転が決定されました。着工は夏頃、年度内の完成を予定しています。

建物配置・外観は、まちづくり協議会と整備・景观検討部会の「西側の風景を眺められる配置が良い。」



完成イメージ

塀の無い開放感のあるトイレにしたい」等のご意見を反映して、「【男性用】洋式2基、小便器6基、【女性用】洋式5基、【多目的】洋式1基、オストメイト対応」の設計を行いました。

男性・女性・多目的トイレのそれぞれにオムツ換えのできるベビーシートを設置する予定です。  
(市商工振興課)

## ◆「お花見 みわ♥カフェ」◆

—大三輪中学校吹奏楽部演奏—

3月の「ふれあいサロンみわ♥カフェ」は、例年通り、3月29日（金）に、三輪児童公園で、大三輪中学校吹奏楽部の協力を得て、桜花の下での吹奏楽演奏を楽しみました。

天候にも恵まれ、暖かい早春日和の中でのカフェでしたが、春の訪れになっても寒暖の激しい今年の気候に、例年なら満開の桜もあいにくの咲き始めで、1〜2分程度のチラホラ咲きの、「お花見カフェ」とはなりませんでしたが、多くの参加者を得て、盛大なカフェとなり、皆さん、和菓子（焼餅）をいただきながら、楽しい一時を過ごされました。和菓子も好評でした。

吹奏楽部の皆さん、卒業された旧3年生の友情出演も得て、今年は大変趣向を凝らし、演奏だけでなく、

合間にコント・寸劇などを入れて、皆さんの笑いを誘い、演出に工夫をされ、例年以上に盛り上がりのあるカフェとなりました。



## ◆介護保険制度改正にともなう「協議体」の設立に向けて◆

団塊の世代が75歳以上になる「2025年問題」への対策として、「地域包括ケアシステム」の構築が求められています。

重度の介護者や療養の必要な方、認知症がある方には介護保険制度で、軽度の人には、可能な限り自宅での医療・介護・看護ができるよう、自治体はその地域の実情に添って

たサポートを担う体制づくりに、「協議体」の構築が急がれます。今回の改正で注意しておくべき点は、費用負担の改正です。  
(「マイケアデザイン」より)

主な改正点	改正前	改正後
介護サービス利用料の【自己負担の割合】	所得に関係なく 1割負担	一定以上の所得のある方 2割負担
高額介護サービス費の【負担上限額】	37,200円	一定以上の所得のある方 44,400円
「介護保険3施設」の【食費・部屋代の減額】	年金や収入の少ない人など 減額対象	預貯金(1,000万円/1人) のある人は減額なし
「特別養護老人ホーム」の【入所対象者】	要介護1以上	要介護3以上
「要支援1・2」の人利用の【介護予防訪問介護・介護予防通所介護】	介護保険 「介護予防サービス」	自治体が提供する 「介護予防・日常生活支援事業」 → 「協議体」

◆想い出・歴史散歩◆

「昭和初期の「桶屋の辻」

から西方を望む」

昭和20年代初期の居酒屋「鳥敏」前交差点から西方、国道169号線「三輪交差点」を望む景色です。

今は、当時の面影はなく、すっかりその姿を変えています。

「鳥敏前交差点の北東角に桶屋」があり、「桶屋の辻」と呼ばれていました。年配の方の中には、記憶のある方もおられると思います。

先日、桜井駅から乗車したタクシーに、「鳥敏前交差点まで」とお願いしたところ、高齢の運転手さんが、「桶屋の辻まで実車」と、配車センターへ無線連絡されたのを聞き、一瞬、昔を想い出して、懐かしい思いをしました。



◆「防犯灯設置」◆

三輪区では日頃から、安心して暮らせる住みよいまちづくりを目指して、環境整備に努めています。防犯カメラの設置に続いて、南西町と宝来町に新たに防犯灯を設置しました。

夜道が明るくなり、安心して往来できるようになりました。防犯効果も期待できると思っています。

【南西町・恵比須神社西側】



【宝来町】



◆通学路の整備・拡幅工事◆

「福岡輪業から新三輪大橋間」

三輪地区、国道169号線「三輪大橋」から、国道169号線バイパス「新三輪大橋」までの間（西阿古世町・新阿古世町）、市道名「大和川堤防4号線」は通学路でもあり、以前より道路の拡幅要望があり継続的に拡幅工事を進めてきました。

現道の幅員は2.0mと狭隘で、このたび市道に隣接している土地所有者のご協力を得、道路の拡幅工事を進めるようになります。



拡幅後は、児童が安心して通学できるようになります。

るようになります。

今後数年間をかけて継続して工事を進め、一日も早く歩行者と自動車が行き交えることができるようにと思っています。

(桜井市土木課)

◆野良猫の去勢◆

野良猫に困っておられる方が多いと思いますが、近年、住民・行政の協力で、野良猫を減らす「地域猫活動」が注目されています。「野良猫の去勢・不妊手術、毎日決まった時間・場所・人前での餌やり・食べ残しの片付け、猫トイレの設置・清掃」が主な活動内容です。地域で適性管理飼育されている猫を「地域猫」と言い、去勢猫には、耳先に桜の花びらのようなV字カットをして、「さくら猫」と呼んでいます。野良猫の去勢は、三輪校区のまちづくりツールの一つではないでしょうか。

(鍛冶秀生)



D どうぶつ基金  
doubutsukin since 1988

◆増田区長 荒井知事と面談◆

増田富夫区長は、平成31年年2月22日（金）、知事室にて荒井正吾奈良県知事と面談されました。

昨年12月17日（月）に参道の起工式が行われた時、荒井知事からまちづくりの情報の共有について、増田区長にお話がありました。

区長から、三輪区コミュニティー新聞「馬酔木」の話をされたところ、「馬酔木」の創刊号から全ての号を、知事室に持って来て欲しいとの話があり、知事室に持参され、三輪のまちづくりについて話し合われました。

知事から、大神神社参道を中心とした三輪のまちづくりについて、参道沿道のデザインについてのお話を聞くことができました。



◆初市祭・陽春の春祭り◆

―福餅撒き・若宮神幸祭・稚児お練り・花まつり―

2月の恵比須神社「初市祭」は天候に恵まれました。

4月に入つての若宮神幸祭・花まつりも、月初めの寒さも癒え、陽春の日差しを受けて、盛大に斎行されました。

まほろばの里に憧れて、岐阜から桜井に転住して県内の物産店にお勤めの瀬織みのりさんは、初市祭で巫女奉仕を体験し、「縁あつて福娘をさせていただき、三輪の活気と暖かさを感じました。初市祭奉仕の皆さんの気さくさに驚きました。これを機に、三輪の皆様との輪が繋がることを願っています」と、三輪のまちへの愛着が深まったようです。

まちなかを練り歩く平等寺「花まつり」でのお稚児さんの姿は、微笑ましい光景です。



◆行事予定◆

令和元年5月～8月行事予定

○ふれあいサロンみわ♥カフェ

日時 5月10日（金） 1時30分

場所 三輪区公民館

○第一回「三輪まちなか つば市」

日時 5月19日（日） 10時～16時

場所 恵比須神社境内

○市民ふれあい福祉祭

日時 6月8日（日）

場所 市民体育館

○ふれあいサロンみわ♥カフェ

日時 7月12日（金） 1時30分

場所 三輪区公民館

○おんぱら祭

日時 7月30日（火）宵宮祭

7月31日（水）奉納花火大会

場所 綱越神社

○三輪校区盆踊り（ブース出店）

日時 8月10日（土） 19時～

場所 三輪小学校運動場

○夜市祭・子ども夜市

日時 8月13日（火） 18時～

場所 恵比須神社

○じぞうまつり（金魚すくい他）

日時 8月24（土） 16時～20時

場所 心念寺

伝言板

◆三輪駐在所大久保さんご退職

長らく三輪のまちの安全をお守りいただきました大久保恵三さんが、定年退職されました。後任に、坂本和也巡查部長が着任されました。

◆恵比須神社 注連縄鳥居の新築検討  
御代替に向けた気運が高まる中、恵比須神社におきましては、この佳節を記念して、境内東側出入口に注連縄鳥居の新築工事を、現在、検討しています。

ご参拝の皆様から、より一層親しまれる神社を目指して、今後も鋭意努力して参ります。（竹内宮司）

◆溝川清掃  
町内の溝川清掃にご協力いただきまして有難うございました。泥など取り除かれ美しくなりました。

今後とも、日頃からまちの美化によろしくお願い致します。

◆大相撲大阪場所―三子山部屋宿舎―  
大相撲3月大阪場所では、馬場先下之町の池田邸が、二子山部屋（親方・元大関雅山）の宿舎として使用されました。

狼雅関が、優勝決定戦で元大関の照ノ富士関を破つて序二段優勝、部屋頭の舞蹴関も勝ち越し、五月場所は幕下に昇進です。